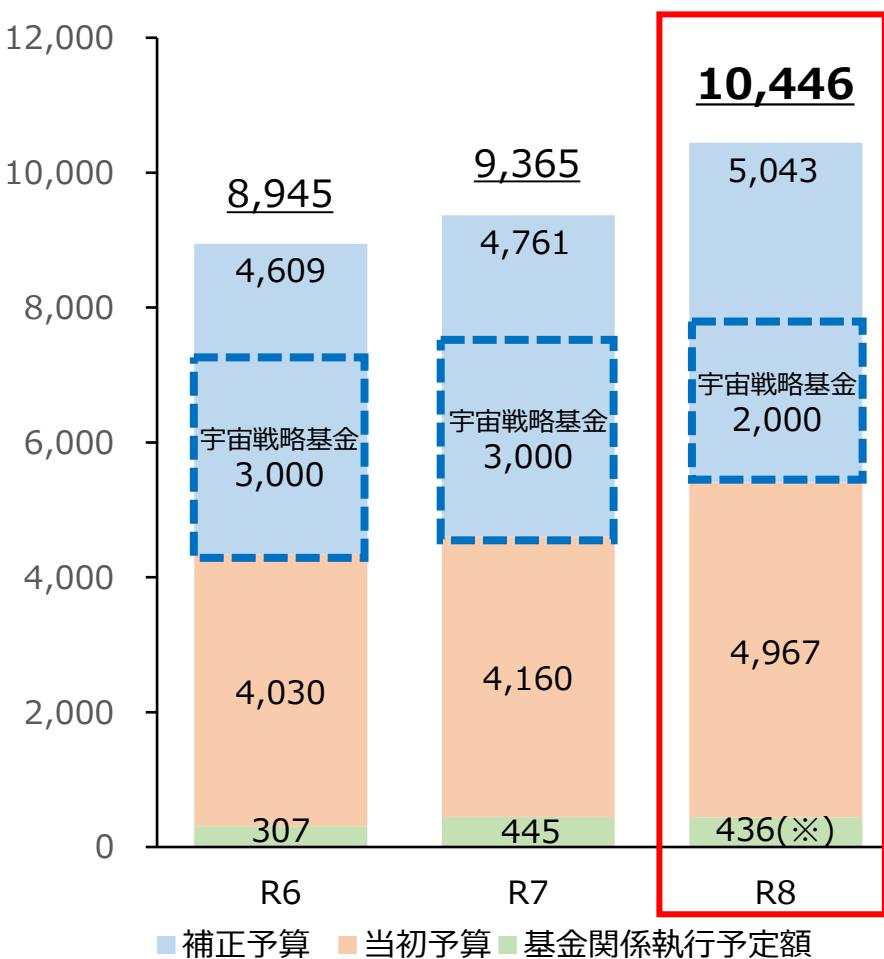


# 令和8年度当初予算案及び令和7年度補正予算における宇宙関係予算

**合計 1兆 446億円（対前年度比 1,081億円増 [+12%]）**

(令和8年度当初予算案 4,967億円 + 令和7年度補正予算 5,043億円 + 令和8年度基金関係執行予定額 436億円)  
(令和7年度当初予算 + 令和6年度補正予算 + 令和7年度基金関係執行予定額 9,365億円)

(単位：億円)



府省名	R7補正		R8当初（案）		合計	
	対前年		対前年		対前年	
1. 内閣官房	328	+3	622	▲0	950	+3
2. 内閣府	190	+2	214	+8	404	+10
3. 警察庁	-	-	9	+0	9	+0
4. 総務省	1,825	+1,275	87	▲7	1,911	+1,267
5. 外務省	5	+5	3	+0	8	+5
6. 文部科学省	1,555	▲597	1,518	+2	3,073	▲595
7. 農林水産省	100	+71	35	▲10	135	+61
8. 経済産業省	886	▲114	53	▲20	939	▲134
9. 国土交通省	121	▲359	188	▲20	309	▲379
10. 環境省	3	+3	55	+1	58	+4
11. 防衛省	30	▲6	2,183	+854	2,213	+847
合計	5,043	+282	4,967	+807	10,010	+1,090

(注) 四捨五入の関係で合計額は必ずしも一致しない。

※「基金関係執行予定額」として、経済安全保障重要技術育成プログラム（Kプロ）  
及びSBIRフェーズ3基金のうち宇宙関係のテーマについて、436億円を計上  
(令和7年12月時点見込み)。

# 主な予算項目（各府省別）

全府省庁合計： 1兆 446億円

※ 各金額は四捨五入によって算出

## 【内閣官房】

- 情報収集衛星の開発・運用

950億円 【農林水産省】 135億円

## 【内閣府】

- 準天頂衛星システムの開発・整備・運用
  - 宇宙開発利用推進費
  - 中央防災無線網の運用等
  - 衛星データ等を活用した船舶警戒監視システム開発・運用
- 6億円の内数  
9億円

950億円 ● スマート農業技術開発・供給加速化対策 90億円

404億円 【経済産業省】 939億円

340億円 ● 宇宙戦略基金（経済産業省計上分） 740億円

41億円 ● 経済安全保障の確保に資するサプライチェーン 146億円

5億円 の強靭化事業（人工衛星、ロケットの部品）

※この他、令和8年度執行予定額としてKプロ（166億円）  
及びSBIRフェーズ3基金（91億円） 合計257億円

## 【警察庁】

- 高解像度衛星画像解析システムの運用等

9億円 【国土交通省】 309億円

## 【総務省】

- 宇宙戦略基金（総務省計上分）
- 自律性確保に向けた低軌道衛星インフラ整備事業
- 革新的情報通信技術（Beyond 5G(6G)）基金事業

1,911億円 ● 無操縦者航空機の運用等 119億円

310億円 ● 人工衛星の測量分野への利活用 71億円

1,500億円 ● 静止気象衛星ひまわりの運用等 25億円

239億円の内数 8億円 ● 次期静止気象衛星の整備 65億円

3億円 【環境省】 58億円

5億円 ● GOSATシリーズによる地球環境観測事業等 40億円

2,213億円 【防衛省】 ※歳出予定額を記載

● 衛星コンステレーションの構築 262億円

● 次期防衛通信衛星等の整備 208億円

● 次世代防衛技術実証衛星の開発 24億円

● 画像解析用データの取得 241億円

## 【外務省】

- 衛星画像判読分析支援、宇宙分野の外交政策の推進
- 宇宙技術を活用したアフリカ・太平洋島嶼国の災害対応力強化及び画像分析基盤の強化

※この他、無償資金協力およびJICA交付金（3,012億円）  
の一部にて、グローバルサウスへの宇宙分野に関する援助を実施

3,073億円 【文部科学省】 950億円

- 宇宙戦略基金（文部科学省計上分）
- 基幹ロケットの開発・高度化、打上げ高頻度化
- 将来宇宙輸送システムに向けた研究開発
- RAMSES（プラネタリーディフェンスのための惑星探査）
- アルテミス計画に向けた研究開発等

203億円

38億円

48億円

487億円

※この他、令和8年度執行予定額としてKプロ（49億円）  
及びSBIRフェーズ3基金（130億円） 合計179億円